

教科	国語	科目	文学国語
年次	2年次（専門情報系列）	単位数	2
教科書	高等学校 標準文学国語（第一学習社）		
副教材	読解現代文必携 キーワードの卵		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	「調律師のるみ子さん」 「食事」	<ul style="list-style-type: none"> ・「るみ子さん」の気持ちに変化する過程を、彼女の身の上に起こった出来事を通して読み取る。 ・比喩の構造や視点の転換を考察し、題名を意識しながら詩が提示するメッセージを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～前期期末考査	「相棒」 「花のいざない」	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の経過とともに登場人物の心情と行動に生じる変化を追い、題名にこめられた意味を考える。 ・日本の伝統文化を論じた文章に触れ、抽象的な内容がどのように説明されているか理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～後期中間考査	「鼻」 「わたしが一番きれいだったとき」	<ul style="list-style-type: none"> ・鼻が変化した内供と、彼を取り巻く人々の心理の複雑さを、構成を把握しながら読み解く。 ・詩の構成の意図を考え、過去と後半生に対する「わたし」の心情をつかみ、詩の主題を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～後期期末考査	「山月記」	<ul style="list-style-type: none"> ・表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、人が虎になるという怪異の意味をふまえて作品の主題を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～年度末	「物語を創造する」	<ul style="list-style-type: none"> ・文体や表現の技法に注意して、人物の心情や情景を描写する方法を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題

